

令和2年度9月補正予算概要

・利便性の高い海老名駅周辺における保育ニーズに応えるため、国庫補助を活用し、病児保育室などの施設整備に対する補助を実施します。

・有馬図書館・門沢橋コミュニティセンターのリニューアルオープンに合わせ、駐車場の拡幅整備を行うことで利便性の向上を図ります。

I 一般会計(8号補正)

1 歳入歳出予算の補正

(補正前 62,597,437千円、補正額 376,294千円、補正後 62,973,731千円)

(1) 歳入

・ 生活保護費(国庫支出金/県支出金)	3,518 千円
・ 保育対策総合支援事業費(国庫支出金)	65,333 千円
・ 子ども・子育て支援整備事業費(国庫支出金/県支出金)	9,900 千円
・ 生活保護システム改修事業費(国庫支出金)	330 千円
・ 財政調整基金繰入金	232,665 千円
・ 市債	86,800 千円
・ 新型コロナウイルス感染症の影響による減額	△ 22,252 千円

合計	376,294 千円
-----------	-------------------

(2) 歳出

① 健やかに暮らせるまち

◇ 病児保育室等の施設整備補助による子育て支援の充実	88,350 千円
◇ 生活保護制度の改正による日常生活支援委託事務費の創設	5,102 千円
◇ 勝瀬保育園民営化の延期	△ 8,187 千円
小計	85,265 千円

② 豊かな学びを育むまち

◇ 有馬図書館・門沢橋コミセンのリニューアルに伴う駐車場の拡幅整備	81,293 千円
小計	81,293 千円

③ 安全で安心して暮らせるまち

◇ PCB廃棄物の運搬及び処理	6,675 千円
◇ 消防署南分署の老朽化対策としての改修	6,300 千円
小計	12,975 千円

④ その他

◇ 経済情勢の影響による法人市民税等の過年度還付の増加	200,000 千円
◇ 職員給与費	16,534 千円
◇ 予備費の増額	20,000 千円
◇ 新型コロナウイルス感染症の影響による事業費の減額	△ 65,687 千円
◇ その他	25,914 千円
小計	196,761 千円

合計	376,294 千円
-----------	-------------------

2 債務負担行為の補正

(1) 追加

- ① 海老名市文化会館・海老名市民ギャラリー指定管理委託
期 間：令和3年度
限度額：185,631千円
(理由) 指定管理者の指定期間を延長するため
- ② 柏ヶ谷保育園給食調理業務委託
期 間：令和2年度～令和5年度
限度額：67,284千円
(理由) 翌年度以降の業務を年度内に契約し、年度を跨いで実施したいため
- ③ 海老名市海老名駅西口特定公共施設指定管理委託
期 間：令和3年度
限度額：22,644千円
(理由) 指定管理者の指定期間を延長するため
- ④ 海老名運動公園・北部公園・中野公園・スポーツ施設指定管理委託
期 間：令和3年度
限度額：444,224千円
(理由) 指定管理者の指定期間を延長するため

3 地方債の補正

(1) 変更

- | | | | |
|---------------------|-----|------------|-----------|
| ① 消防施設整備事業債 | 限度額 | 432,300千円→ | 437,200千円 |
| (理由) 対象事業費の増に伴う市債の増 | | | |
| ② 有馬図書館大規模改修事業債 | 限度額 | 305,500千円→ | 380,400千円 |
| (理由) 対象事業費の増に伴う市債の増 | | | |
| ③ 清掃施設整備事業債 | 限度額 | 1,400千円→ | 8,400千円 |
| (理由) 対象事業費の増に伴う市債の増 | | | |

II 介護保険事業特別会計(1号補正)

1 歳入歳出予算の補正

(補正前 9,075,244千円、補正額 20,964千円、補正後 9,096,208千円)

(1) 歳入

- | | |
|-------------------|-----------|
| ・ 一般会計繰入金 | 10,160 千円 |
| ・ 介護保険給付費等準備基金繰入金 | 10,804 千円 |
| 合計 | 20,964 千円 |

(2) 歳出

- | | |
|-----------|-----------|
| ・ 職員給与費 | 10,160 千円 |
| ・ 支払基金返還金 | 10,804 千円 |
| 合計 | 20,964 千円 |